

【学校教育目標】・「当小っ子の力」を身に付ける子・人と交流し、思いを共有できる子・未来を語り、行動を起こす子



自ら学び、考え、行動する当小っ子

～発揮しよう「当小っ子の力」～



学校 HP

Be Happy!!
～修学旅行で大切なもの～

校長 松 川 弘

6月24日（火）25日（水）に行われた修学旅行は天候にも恵まれ、6年生は思う存分楽しんでできました。もちろんしっかりと学習もしてきました。雪印メグミルク工場ではしっかりとメモを取り、見学後のクイズタイムではほぼ全員が全問正解！おたる水族館ではバックヤードの見学ツアーに参加し、水族館の裏側を学習しました。ホテルでの入館式や退館式での代表者のあいさつをはじめ全員の態度が立派でした。

各施設の方から「元気のいいあいさつで、話をしっかり反応して聞いてくれるので、すごくうれしい」とお褒めの言葉をいただきました。出発前の事前学習や取組の成果が生かされており、まさに「当小っ子の力」が発揮されたうれしい話題でした。

6年生教室前ホールの掲示板にこのような言葉が貼られていました。

① 言葉を大切に

- ・あいさつ・返事・反応
- ・言葉づかい
- ・積極的にコミュニケーション

② 心を大切に

- ・感謝の心・思いやり
- ・仲間を大切にできる心

③ 時間を大切に

- ・守る・管理する・見通す
- ・相手の時間も大切にする

この3つは旅行に限らず、社会で生きていくうえで大切なものと言えます。

（このほかにも「命を大切に」「お金を大切に」というのも入ってくると思いますが…。）

以前にもお伝えしましたが、一つ一つの行事を通して子どもたちは大きく成長していきます。今回は①の「言葉を大切に」、②の「心を大切に」が大きく光りました。6年生担任は繰り返し「感謝の心」について子どもたちに話していました。「旅行でお世話になる各施設の方・バスのドライバー・添乗員・カメラマン・先生方、そして学年の仲間と旅行に送り出してくれた家族」に対して「言葉と態度で感謝の気持ちを伝えよう！」と。タイトルの「Be Happy!!」は結団式の際に「修学旅行を通してもっと幸せになろう」という願いから、私が「Be～！」と掛け声をかけると全員で右手を挙げて「Happy!!」とコールするというものでした。出発式・小樽運河クルージング・帰着式と計4回行いました。現状に幸せを感じつつも、さらに明日への希望を持ち、より幸せになろうというウェルビーイング（心も体も幸福な状態）の考えを大事にしてほしいと思います。

旅行後の登校日、6年生担任は仲間を思いやる姿など、子どもたちの行動の良かったところをほめたあと、続けてこう話していました。

「修学旅行がゴールではありません。ゴールは卒業式です。」

さすがです…

1学期が終わります。明日からの長い夏休みを有意義に過ごしてほしいと思います。

子どもたちには家のお手伝いを何か一つするよう話してあります。お子さんと相談して何か仕事をさせてあげてください。

今学期の本校の教育活動へのご理解とご協力ありがとうございました。

<当麻町の小中一貫教育>

義務教育終了時の姿 ふるさとに誇りをもち、仲間とともに未来を切り拓く子ども

8月 帰宅時刻 18:00	<生活目標>	じょうぶな体をつくろう！
	<家庭学習>	自分なりの計画を立てて、進んで取り組もう！
	<保健目標>	夏を元気にすごそう！
	<給食目標>	旬の食べ物を知ろう！

■ 修学旅行：第6学年 ■

6月24日・25日の日程で、第6学年が修学旅行に行ってきました。事前の学習から当日の活動、振り返りまでを一連の学習サイクルとして、充実した取組を行うことができました。保護者の皆様におかれましては、当日に向けた準備や送り迎え等ご対応いただき、誠にありがとうございました。

日程	札幌 小樽方面 6月24日(火)～25(水)	<1日目> 札幌市 <2日目> 小樽市	学校～雪印メグミルク工場見学～メルキール札幌(昼食)～札幌市内コース別研修 (A: 白い恋人パーク・B: 円山動物園・C: 大倉山ジャンプ競技場)～ガトーキングダムサッポロ(宿泊)
			小樽水族館(昼食・イルカショー)～小樽運河クルーズ～砂川ハイウェイオアシス～学校



■ ■ 1学期ありがとうございました！～足跡～ ■ ■

地域・保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、72日間の1学期を無事終えることができました。日々、成長し続ける子どもたちの姿は大変すばらしく、本校の教育活動に関わっていただいている全ての皆様のお陰と、心から感謝申し上げます。

4月			18 金	視力・聴力検査～23日	6月		
7 月	着任式 始業式		24 木	交通安全教室	9 月	教育相談～13日	歯科検診～12日
9 水	入学式		5月			16 月	遠足(1～4年)
10 木	下校指導(1年)～11日 二計測～16日		2 金	全校朝会(鑑式) 内科検診～16日	18 水	心電図検査(1年)	
11 金	学力検査(2～6年)		12 月	情報モラル教室(3～6年)	24 火	修学旅行①(6年)	
12 土	全校参観日 PTA 総会		14 水	人権教室(1年) 下校訓練4～6年	25 水	修学旅行②(6年)	
16 水	知能検査(2・4年)		16 金	下校訓練(1～3年)	7月		
17 木	全国学力・学習状況調査 給食開始(1年)		27 火	田んぼの学校	2 水	個人懇談～9日	
			31 土	運動会	22 火	1学期終業式	

■ ■ ■ 主な相談窓口の周知について ■ ■ ■

明日から夏休み(長期休業期間)に入ります。子どもたちには、夏休みならではの学びや体験を通して、一層たくましくなって2学期を迎えてほしいと願っています。一方で、長期休業明けは、全国的に不登校や自殺等が増加傾向にあるとのことです。3ページ以降に「主な相談窓口」を掲載しましたので、必要に応じてご活用いただければと思います。また、学校における相談窓口は教頭としておりますが、内容に応じて話しやすい教職員にご相談いただければと思います。

■ ■ ■ ■ 8月行事予定 ■ ■ ■ ■

22 金	○2学期始業式 ・午前授業 ・職員会議
25 月	・参観日(3,4年)
26 火	・参観日(1,5年)
27 水	【午前授業】・上教研ブロック班研修
28 木	【ぐんぐん日課】・教育実習事前打合せ
29 金	・参観日(2,6年)・教育実習開始・浄水場見学(4年)

8月12日(火)～17日(日)は

学校閉庁期間です。

学校閉庁期間及び、休日における緊急の連絡は、当麻町役場(教育委員会)にお願いいたします。 Tel 84-2111 (代表)

主な相談窓口（北海道）① 小学生・小学部生用（令和7年4月）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター （24時間子供SOSダイヤル） （メール相談）	北海道教育委員会 （文部科学省）	0120-3882-56 （0120-0-78310） sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル	北海道保健福祉部 （厚生労働省）	189 （いちはやく）	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 （こども家庭庁）		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
こどもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドライン	認定NPO法人 チャイルドライン ほっかいどう	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 （12/29～1/3除く）	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口（北海道）② 小学生・小学部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS 相談窓口	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891	平日10:00～20:00 (土日祝日、12/29～ 1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
		sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp		
北海道ヤングケアラー相談 サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086（電話）		ヤングケアラーに関する相談ができます。 開設時間 平日 8:45～17:30
		hokkaido.young.carer2022@gmail.com		
		080-9612-1247（SMS専用）		
		facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook)		
		@youngcarer2022 (X 旧:Twitter)		